

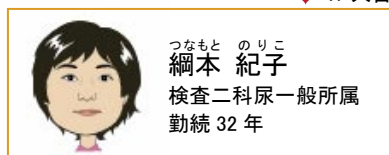


今月の笑顔



検査センター職員を順次紹介していくコーナーです。私たちは「顔の見える検査センター」を目指しています。先生方のご意見ご感想をぜひお聞かせ下さい。

♥ 47 人目



挑戦! 黒豆健康法

6 年ほど前、私は HbA1c が高くて、毎日ウォーキングをしていました。ウォーキングの効果で中性脂肪は減ったものの、HbA1c の数値は一向に改善される様子はありませんでした。

そんなとき、友人から紹介されたのが“黒豆”の健康パワーです。友人が言うには、酢に浸けた黒豆を食べるというもので、私は朝昼晩と毎日食べ続けました。

その甲斐あって、私の HbA1c は、見事に正常範囲内になったのです！ どうしても糖尿病になるのはイヤ。また、検査技師でありながら病気持ちはイヤだったので、本当に嬉しく思っています。

こんな健康な状態でこそ、検査してもらう立場（＝患者様の立場）に立って、正確な検査結果をお返しできるものと考えます。私に与えられた使命を、同僚たちとともに果たしてまいります。

♠ 48 人目



ヒーロー

大学時代に小説で一番熱中したのが司馬遼太郎作の「燃えよ剣」であり、ここに描かれたアンチヒーロー新撰組副長土方歳三の生涯は実に印象的でありました。冒頭の『夜ばい』の話から完全に作者の術中にはまり、一気に最後まで読み終わりました。歳三を京都の隠れ宿で世話をするお雪という女性との物語は最も美しく、心の深いところに感動を呼び起こすものでした。大学が大阪でしたので、お雪のような人が私の前にも現れないかと期待しながら、よく京都の町をぶらぶらしたものです。それ以来、周囲があきれる程の新撰組マニアとなりました。

土方歳三の不器用だけれど自分の信念を最後まで貫き通す生き方にとっても共感を覚え、私の理想の男性像となっています。

私の人生も半ばを過ぎてしまいました。が、土方のような不器用な男を貫いていきたいと思います。